



明けましておめでとうございます。

理事長 吉川ひとみ

2025年の干支は乙巳（きのとみ）で暦法によると、60年周期の干支の中で42番目に位置し、「努力を重ね、物事を安定させていく」縁起の良い年とされています。今年度はこれを抱負に日々精進したいと思います。

昨年9月、全国食支援活動協力会とMOWSA（ミールズ・オン・ホイールズ南オーストラリア協会）との交流40周年を迎えてのシンポジウムに参加して、「食支援活動を活性化することは、多様な人が参加できる場が増え、高齢者だけでなく孤独・孤立を解消してコミュニティづくりを進める力を持っている」ことを学習しました。

支え合う会みのりの理念「住み慣れた地域で食を通じた住民同士が共に支え合う地域社会づくり」は40年以上にわたりたくさんの方々情熱をもってなしてきてきたものだと思います。

今後この理念を継承し、高齢化問題を見つめていかななくてはなりません。特にボランティアやスタッフは自らが元気で働けることにその価値を見出し、幸福度を高めて楽しく活動することを目標にしたいと思います。楽しく活躍する仲間がいるから、新しく参加したい方や利用したい方が加わってコミュニティが活性化していくのではないかと期待してやみません。

昨年より急激な物価高騰が進む中、度重なる物資の寄付をいただき誠にありがとうございます。私達とともに支え合う会みのりに携わって下さる多くの皆様にも心より感謝申し上げます。

稲城市、稲城市社会福祉協議会様におかれましても変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

